

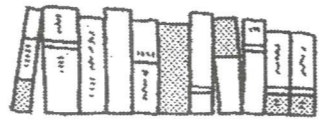
# こどもとしょかん

## ニュース

H26・3・4月号 No.343



### 本のガイドブック



「どんな本を読んだらいいのかな?」、「おもしろい本はないかな?」など、みなさんは本を読もうと思う時、迷うことはありませんか?

「本のガイドブック」とは、本を紹介している本のことです。たとえば、テーマや学年ごとにすすめる本が紹介され、あらすじや、おもしろいところが紹介されているものもありますので、本を選ぶ時のヒントになります。

本のガイドブックをひらいてみたら、今まで知らなかった本に出会えるかもしれませんよ。



① 「キラキラ子どもブックガイド 一本ゴブリンと読もう360冊」  
キラキラ読書クラブ/編  
小中大地/絵  
玉川大学出版部



② 「ねえ この本読んで!」  
(赤の巻~紫の巻, 全7巻)  
赤木かん子/著  
かすや なみ/装丁・本文イラスト  
リブリオ出版



③ 「新・どの本よもうかな?」  
(1・2年生~5・6年生, 全3巻)  
日本子どもの本研究会/編  
国土社



④ 「つぎ、なにをよむ?」  
(1・2年生~5・6年生, 全3巻)  
秋山朋恵/編  
公文健太郎/写真  
小林ゆき子/イラスト  
偕成社

### こどもとしょかんの本の展示

3・4月 草・花・木

とくべつせいりきかん  
特別整理期間  
ほんてんけんせいり  
(本の点検と整理)  
などのため休館します。  
●総合図書館  
3月10日(月)  
~3月19日(水)



### こどもの読書週間

(4月23日~5月12日)

本を読む楽しさを知ることは、子どもたちが大きくなるためにとても大切なこと。子どもたちにもっと本を!との願いから、こどもの読書週間は、1959年(昭和34年)に誕生しました。また、4月23日は、「子ども読書の日」と定められています。この期間中、図書館や本屋さん、学校などで、子どもたちと本をつなぐためのいろいろな行事が行われます。福岡市では、毎月23日は「福岡市子ども読書の日」と定められています。



『チャーリー、おじいちゃんにあう』  
エイミー・ヘスト/ぶん  
ヘレン・オクセンバリー/え  
さくまゆみこ/やく  
岩崎書店 E7

『のりができるまで (しぜんにタッチ!)』  
伏屋 満/監修  
北川暢男/写真撮影  
ひさかたチャイルド  
66/

『こやぶ医院は、なんでも科』  
柏葉 幸子/作  
山西 ゲンイチ/絵  
佼成出版社 913ㄱ

『ジャーニー 女の子とまほうのマーカ』  
アーロン・ベッカー/作  
講談社 E7

『大天狗先生の (秘) 妖怪学入門』  
富安 陽子/著  
山村 ヒデト/イラスト・装丁  
少年写真新聞社 38ㄱ

『ウマ大図鑑 -びっくり能力と種類、歴史がよくわかる!』  
日本ウマ科学会/監修  
PHP 研究所 64ㄱ

# あたらしい本のしょうがい

『木かげの秘密』  
浅野 竜/作 杉田 比呂美/絵  
学研教育出版 9137ㄱ

教室で飼っている金魚が病気になった。生き物係のなかいしきは、中井くんはクラスを仕切っている矢島くんにどなりつけられて、金魚を持ってだまって廊下へ出ていった。同じ生き物係の葉月は、中井くんがみがりになってくれたようでホットした一方、いやな気もした。1週間後、葉月は校庭のエノキの幹でピカッと光るものを発見した。光ったものの正体は? 葉月は中井くんのようすが気になりだした。みなさんの中には、日ごろ自分がまわりに合わせ笑顔でふるまっても、どこか気持ちの底では、さめているなあと感じている人がいるかもしれません。この物語を読みながら、葉月や中井くんと自分の気持ちを重ね合わせてみませんか。



福岡市総合図書館  
〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-7-1 ☎092(852)0600  
ホームページアドレス <http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/>